資料２-２

モニタリング情報に基づく情報整理・共有例

共有例①　自治体別農業被害額等の推移

共有例②　簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価
（北海道森林管理局）

共有例③　阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況

共有例④　阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況（樹皮はぎ）
（NPO 法人 EnVision 環境保全事務所）

共有例⑤　阿寒摩周国立公園におけるエゾシカ対策状況（狩猟・許可捕獲）

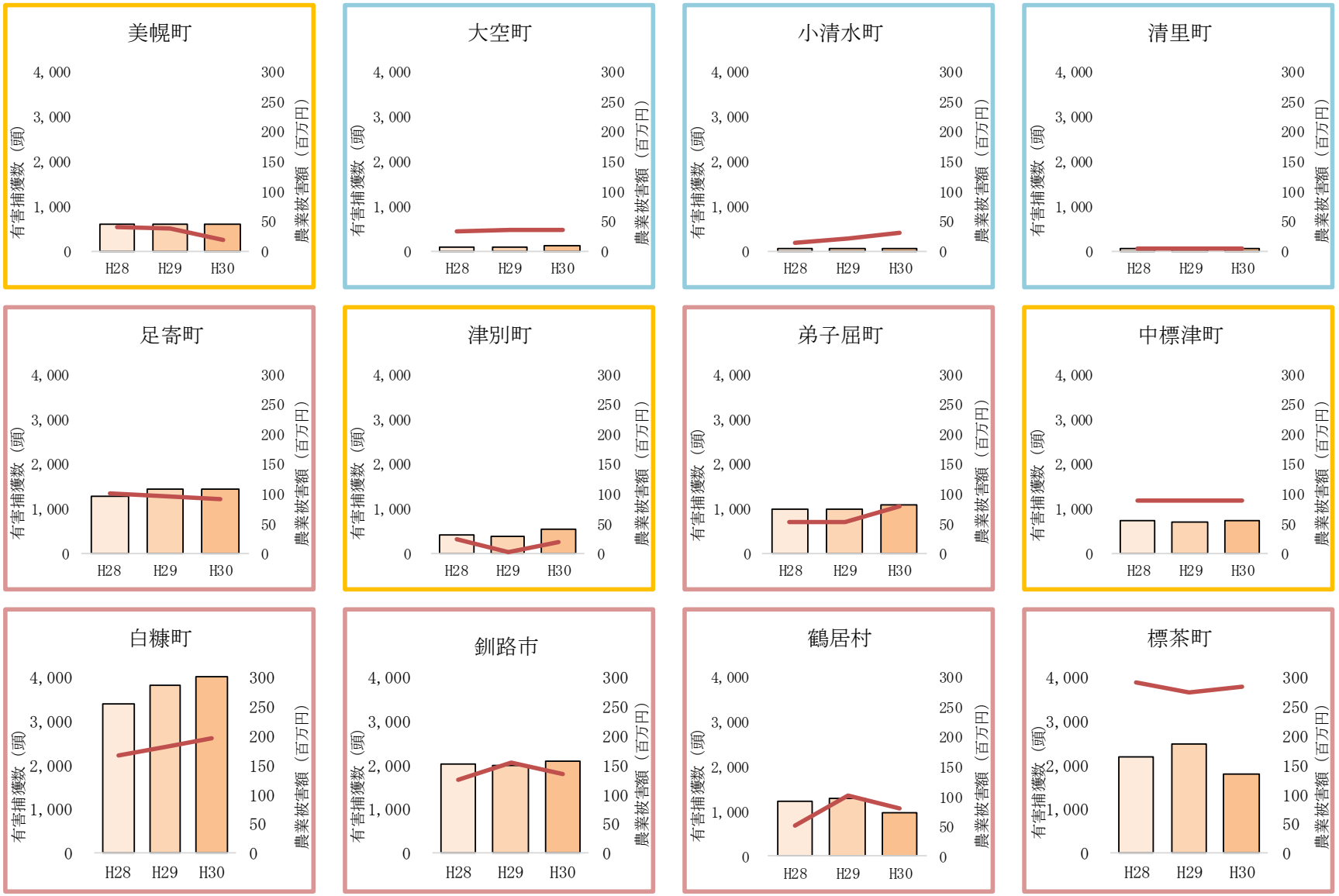
共有例⑥　阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ対策状況
（わな捕獲）

共有例⑦　阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況

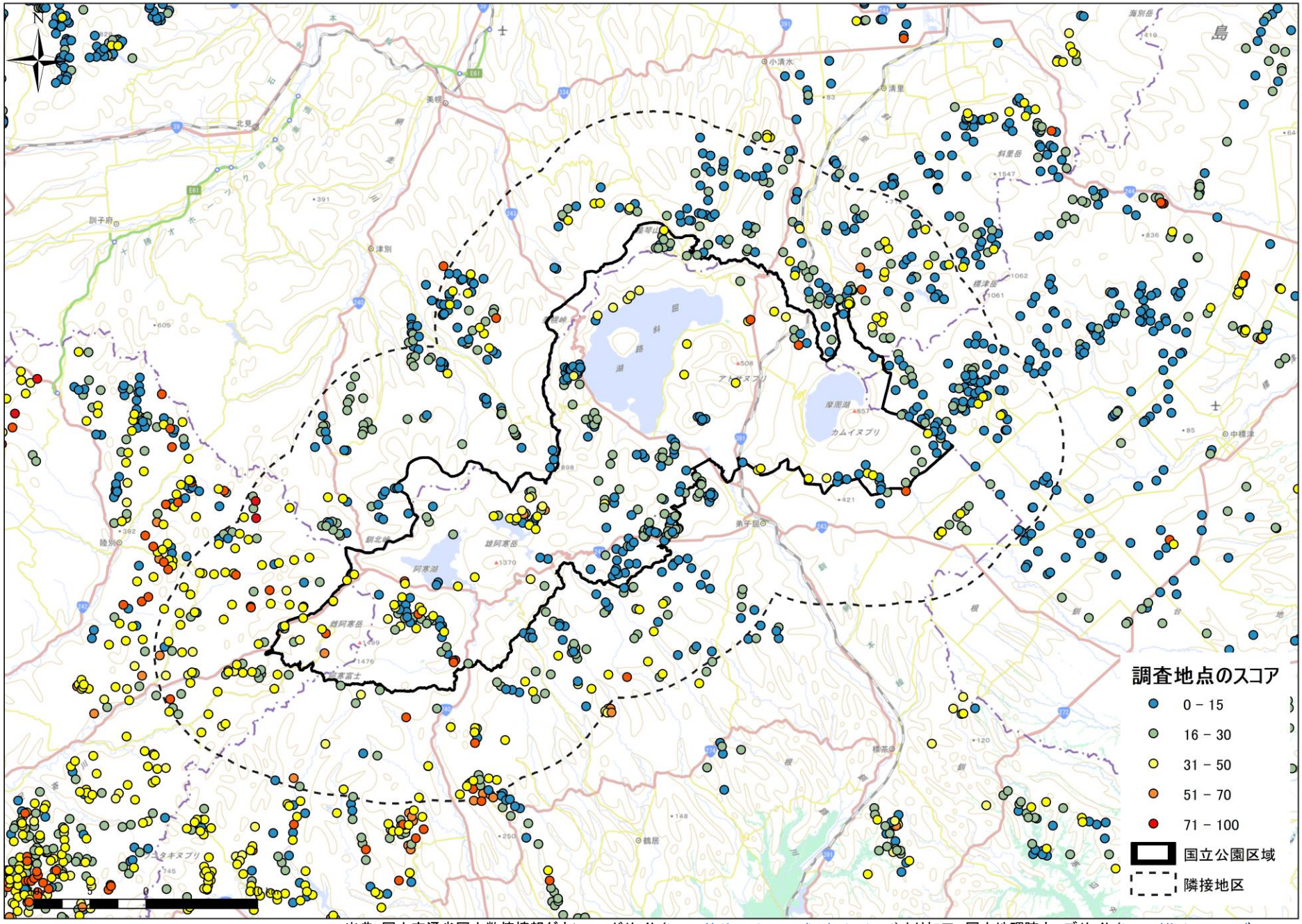
共有例⑧　阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況（広域）

共有例⑨　阿寒摩周国立公園におけるエゾシカ対策状況（防鹿柵）

自治体別農業被害額・有害捕獲数



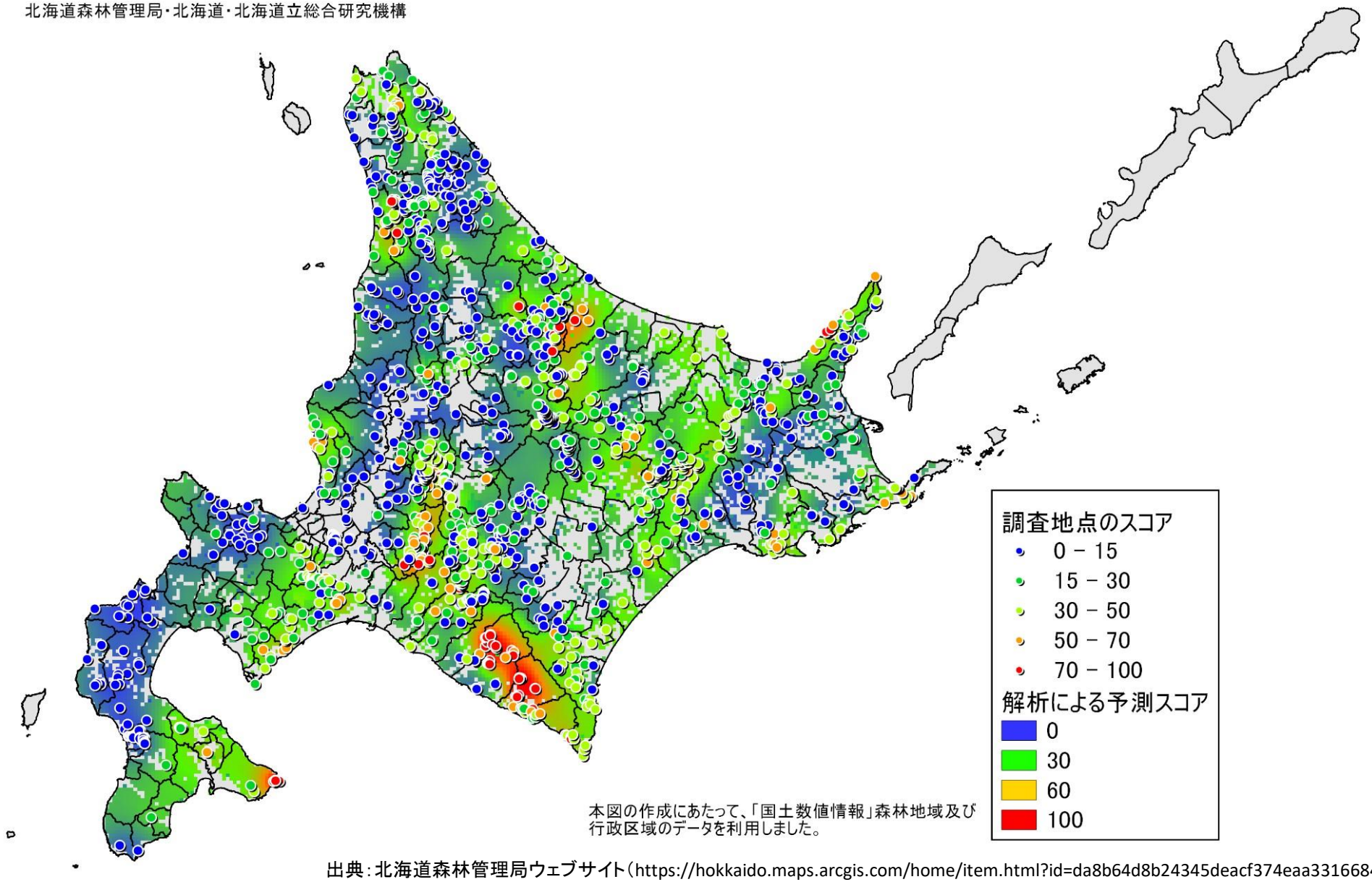
出典：各市町村担当者からの聞き取りによる



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工、国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）
北海道森林管理局ウェブサイト（https://hokkaido.maps.arcgis.com/home/item.html?id=da8b64d8b24345deacf374eaa3316684）より加工

簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価（2019年）

北海道森林管理局・北海道・北海道立総合研究機構



本図の作成にあたって、「国土数値情報」森林地域及び行政区域のデータを利用しました。

出典：北海道森林管理局ウェブサイト（https://hokkaido.maps.arcgis.com/home/item.html?id=da8b64d8b24345deacf374eaa3316684）

簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価

北海道森林管理局「エゾシカの立木食害等が天然更新等に与える影響調査」において、2014年度に実施された簡易チェックシートによる調査の結果に基づき、エゾシカの影響を点数化しました。

林道から一歩林内に入って周囲を観察し、つぎの項目について、あてはまる選択肢をチェックしてください。

[計算]ボタンをクリックすると、点数が表示されます。

樹皮剥ぎ	○新しい被害木がある ○新しい被害木はないが、古い被害木がある ○被害木はみられない
枝葉の食痕	○ある ○ほとんどない ○わからない ○枝葉がない
ササの食痕	○多い ○わずかにある ○ほとんどない ○わからない ○ササがない
シカ道	○ある ○ない
足跡	○ある ○ない
糞	○ある ○ない

計算 クリア

この場所でのエゾシカの影響度は ／100点です。
点数が高いほど、エゾシカの影響が強いことを示します。

【参　考】

点数	森林の状態
53点以上	ササや稚樹が食害を受けるなど、かなり強い影響が出ていると思われます。
33～52点	エゾシカによる強い影響が出てきているようです。
13～32点	エゾシカの痕跡はみられますが、強い影響は生じていません。
12点以下	エゾシカの影響はほとんど無いようです。

この評価方法は、開発途上です。ｆｏｒｅｓｔｒｙ@ｈｒｏ．ｏｒ．ｊｐまで、ご意見、ご感想をお寄せください。

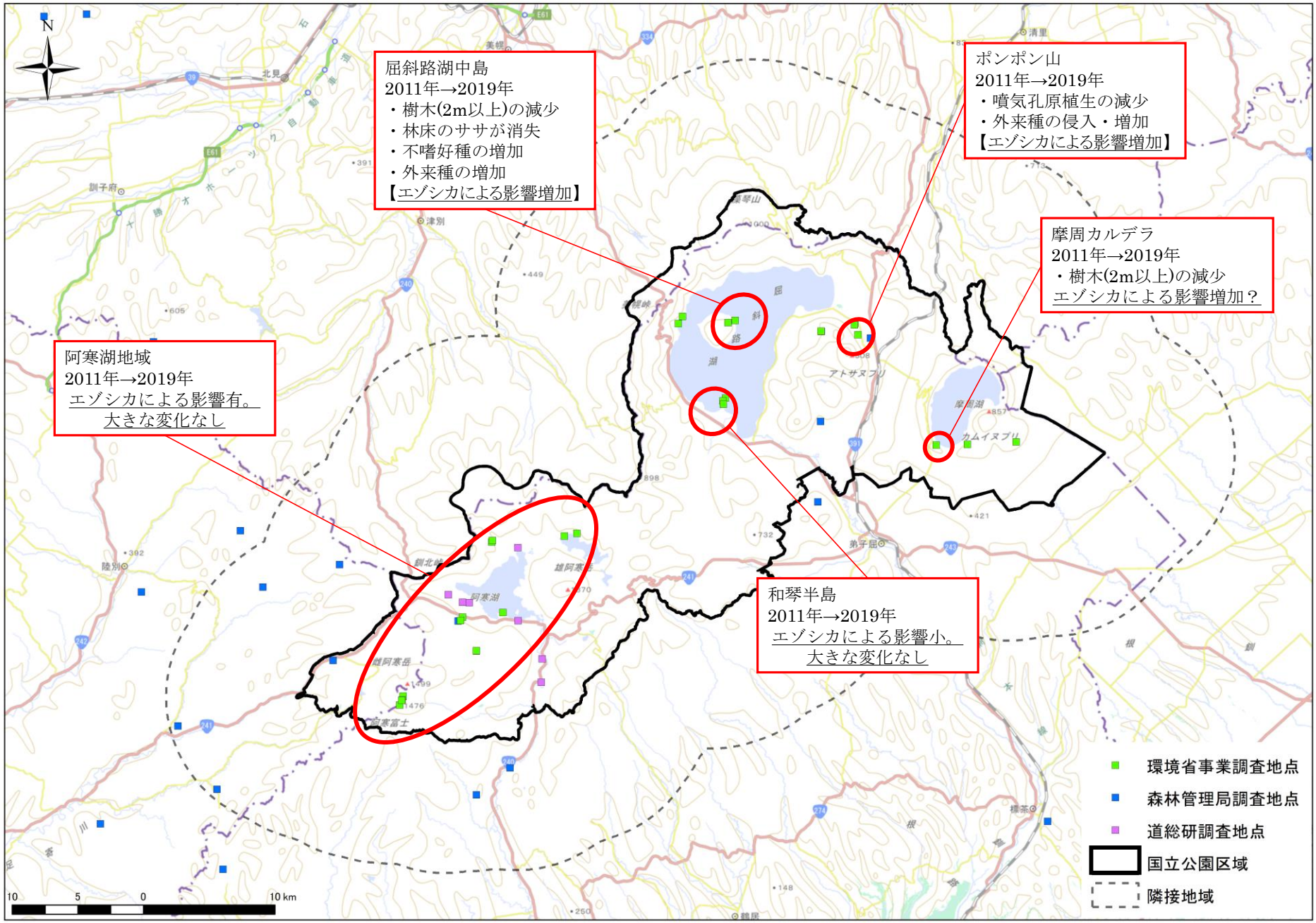
【点数の算出方法】
2014年度に全道の天然林で記録された1,537件の簡易チェックシートのデータをもとに、多重対応分析によって求めたスコアを、0～100点に換算しました。計算方法について、詳しくは下記の文献を参照してください。

- 明石信廣・藤田真人・渡辺修・宇野裕之・荻原裕 (2013) 簡易なチェックシートによるエゾシカの天然林への影響評価. 日本森林学会誌 95:259-266. <PDFダウンロード(J-STAGE)，2437KB>

【2014年度の全道の調査結果】
北海道森林管理局、北海道水産林務部、北海道立総合研究機構等が調査した結果は、「エゾシカによる天然林への影響評価」として下記にて公表されています（どちらのサイトも、内容は同じです）。

- 北海道水産林務部林務局森林整備課 > エゾシカ森林被害対策
- 北海道森林管理局 > 北海道森林管理局のエゾシカ対策

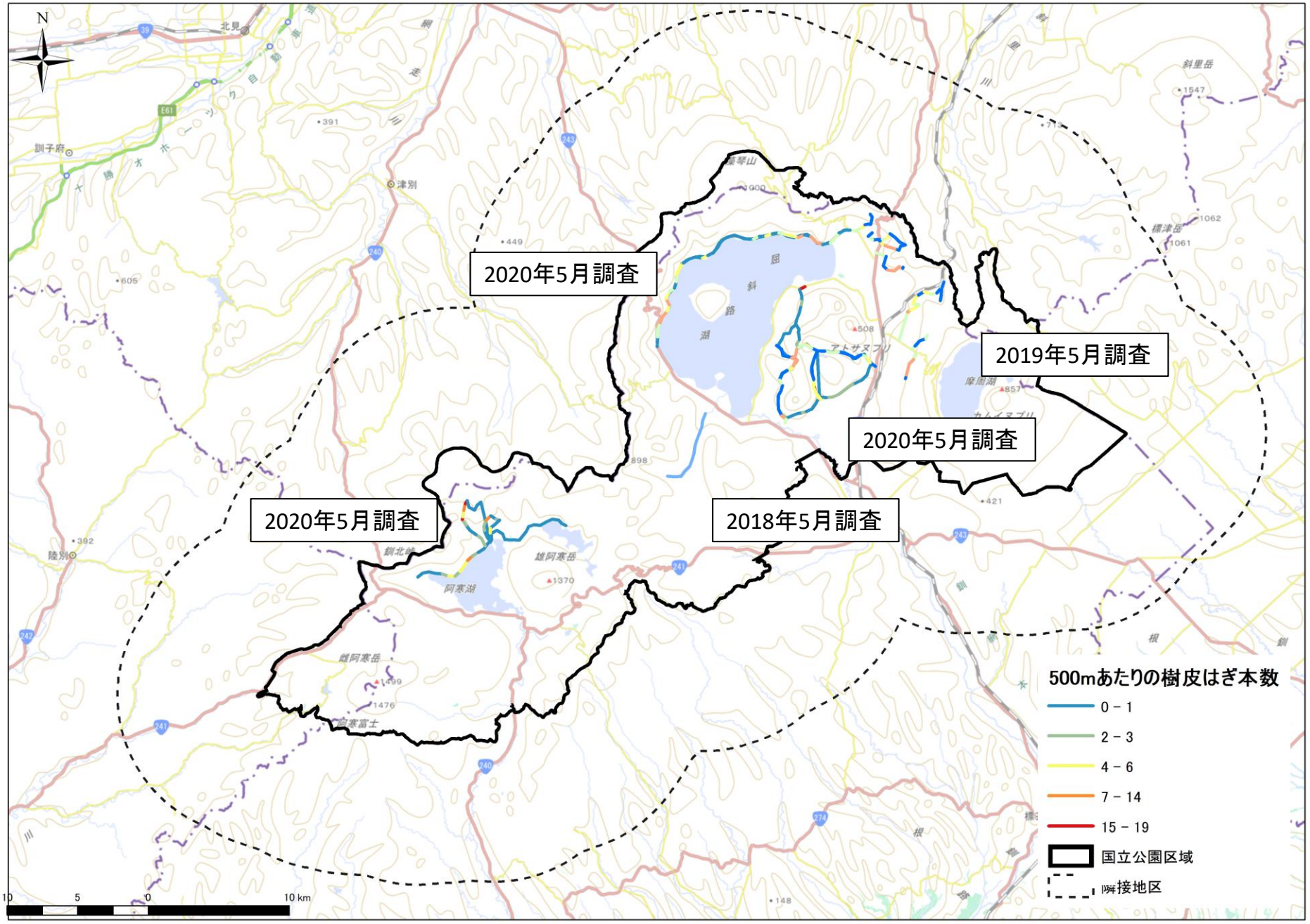
阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況（植生モニタリング）



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）
令和元年度 阿寒摩周国立公園エゾシカ対策植生状況調査及び対策検討業務 報告書

阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況（樹皮はぎ）

④



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）

林道樹皮剥ぎ調査

2019年屈斜路地区

目的

・簡易的な手法で広域的に樹皮はぎ被害の発生傾向を把握する。
・樹皮はぎ被害の発生状況からエゾシカの越冬地、対策適地を探す。

方法

・林道が走行可能になり、初冬～春の樹皮剥ぎ被害を見ることのできる5月下旬に実施
・林道を低速で走行し、車両から目視で樹皮剥ぎ被害木をカウントする。
・500m毎に樹種、本数を記録する。

調査主体

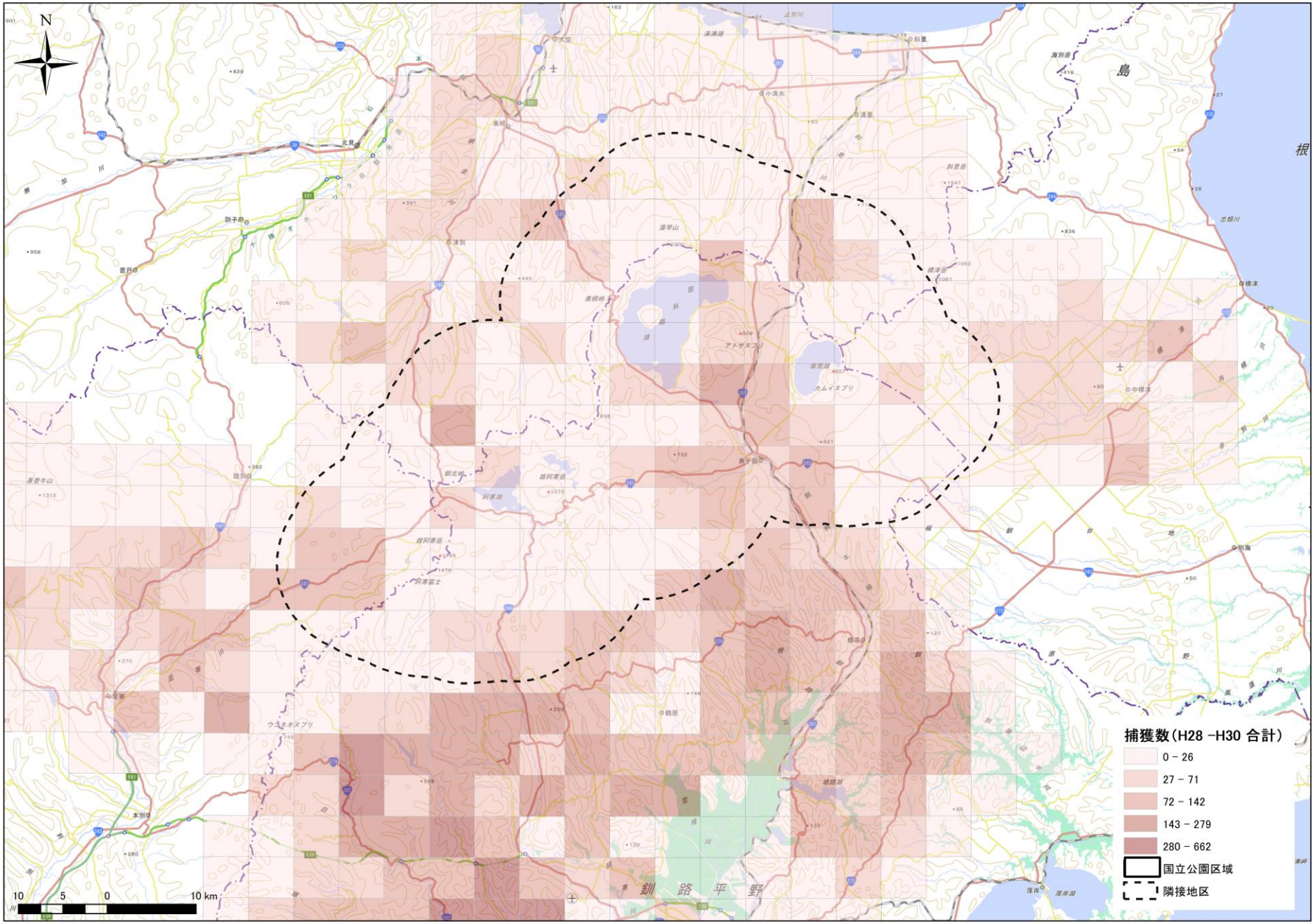
・2018年よりEnVision環境保全事務所が自主事業として継続している調査

調査の様子

2018年屈斜路地区

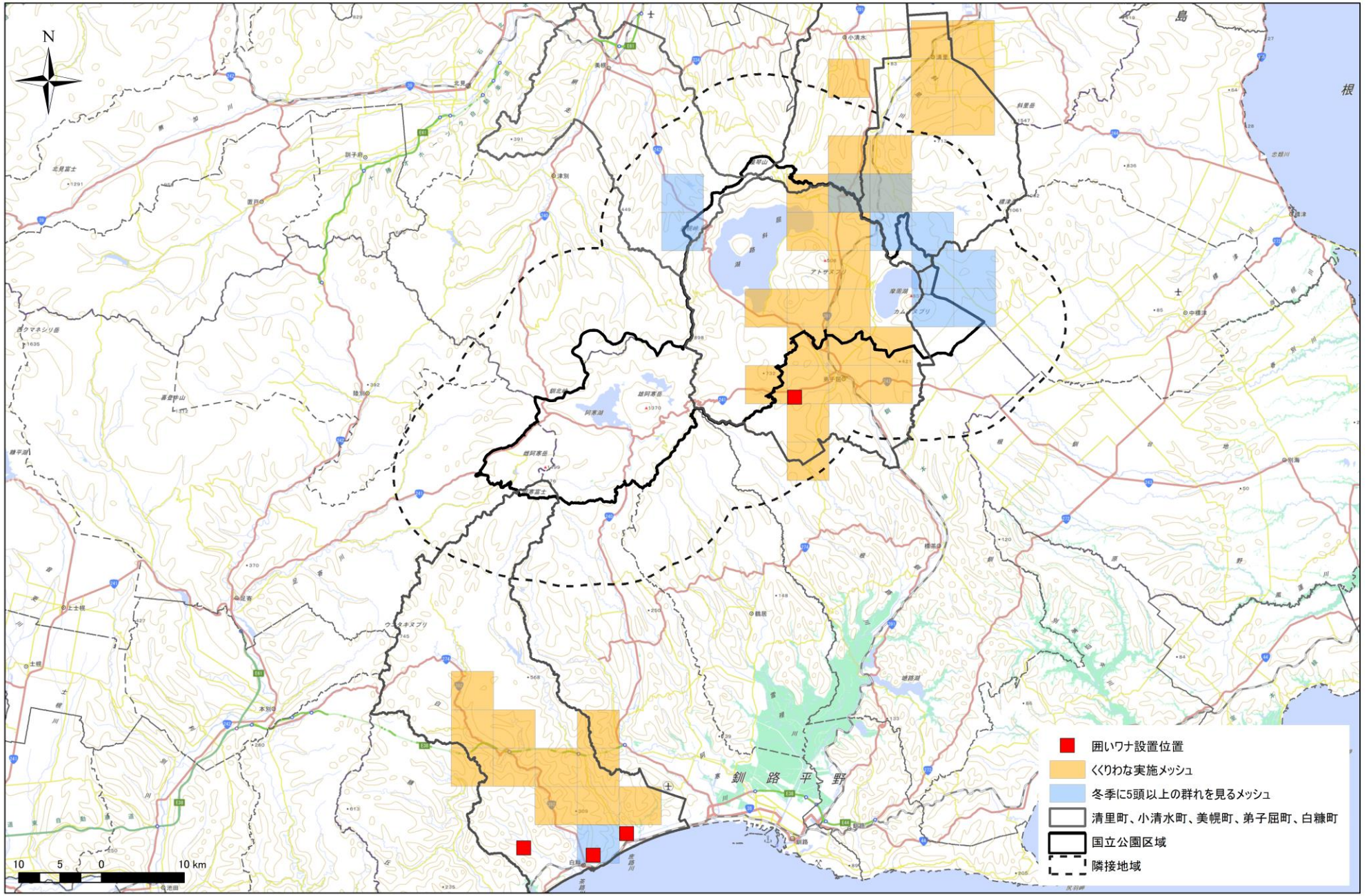
阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ対策状況（狩猟と許可捕獲の合計捕獲数）

⑤



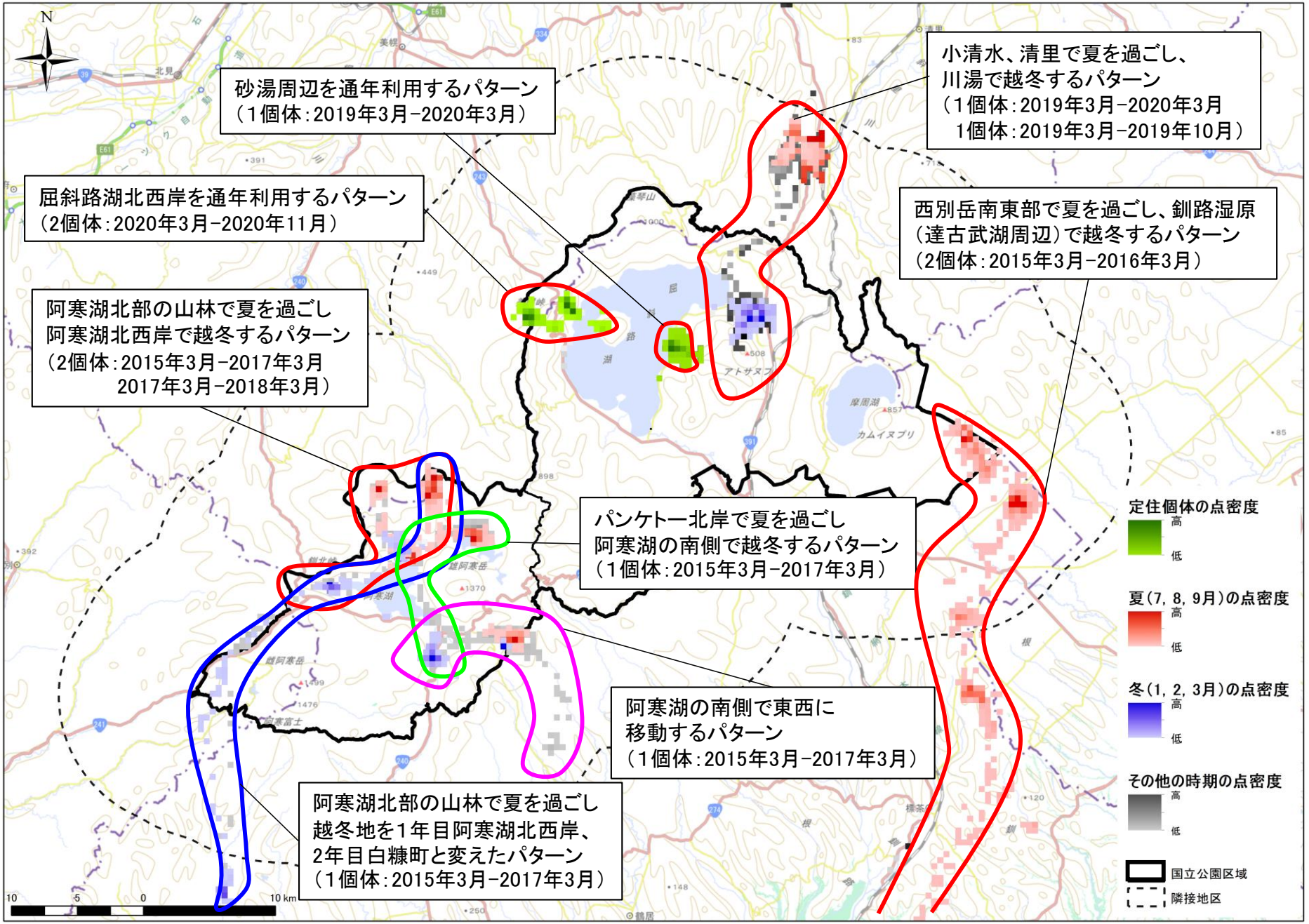
出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）
北海道庁から提供を受けたデータを加工

阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況（わな捕獲）：アンケート形式により清里町、小清水町、美幌町、弟子屈町、白糠町からの情報提供を基に作成　⑥



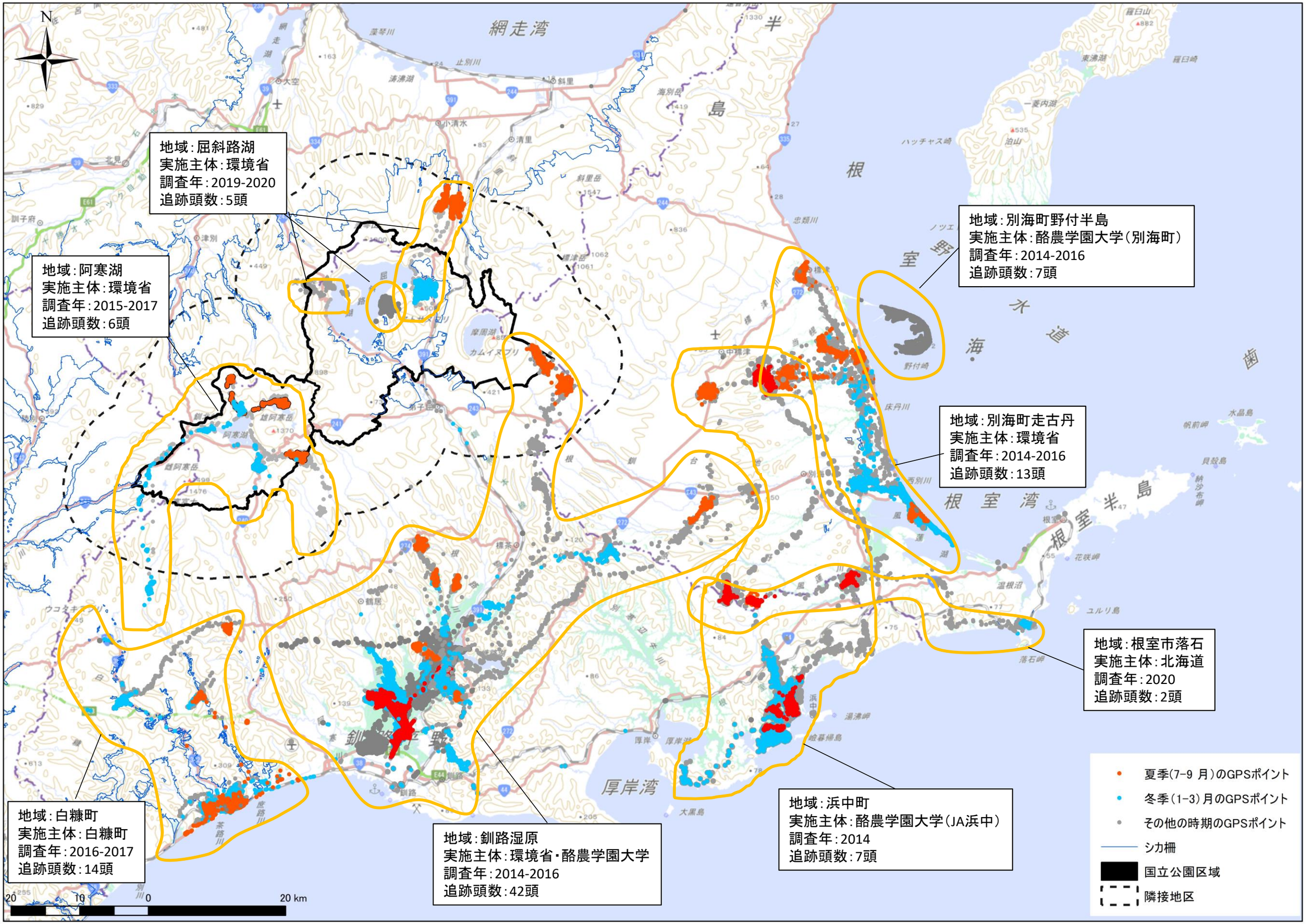
出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）

阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況（GPS追跡）



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/） 平成26年度釧路湿原国立公園エゾシカ捕獲手法検討調査業務、平成26年度阿寒国立公園エゾシカ対策検討基盤整備業務、平成27年度阿寒国立公園におけるエゾシカ対策調査業務、平成28年度阿寒国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、 平成30年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、令和元年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、 平成27年度-平成31年度阿寒摩周国立公園エゾシカ行動追跡調査業務

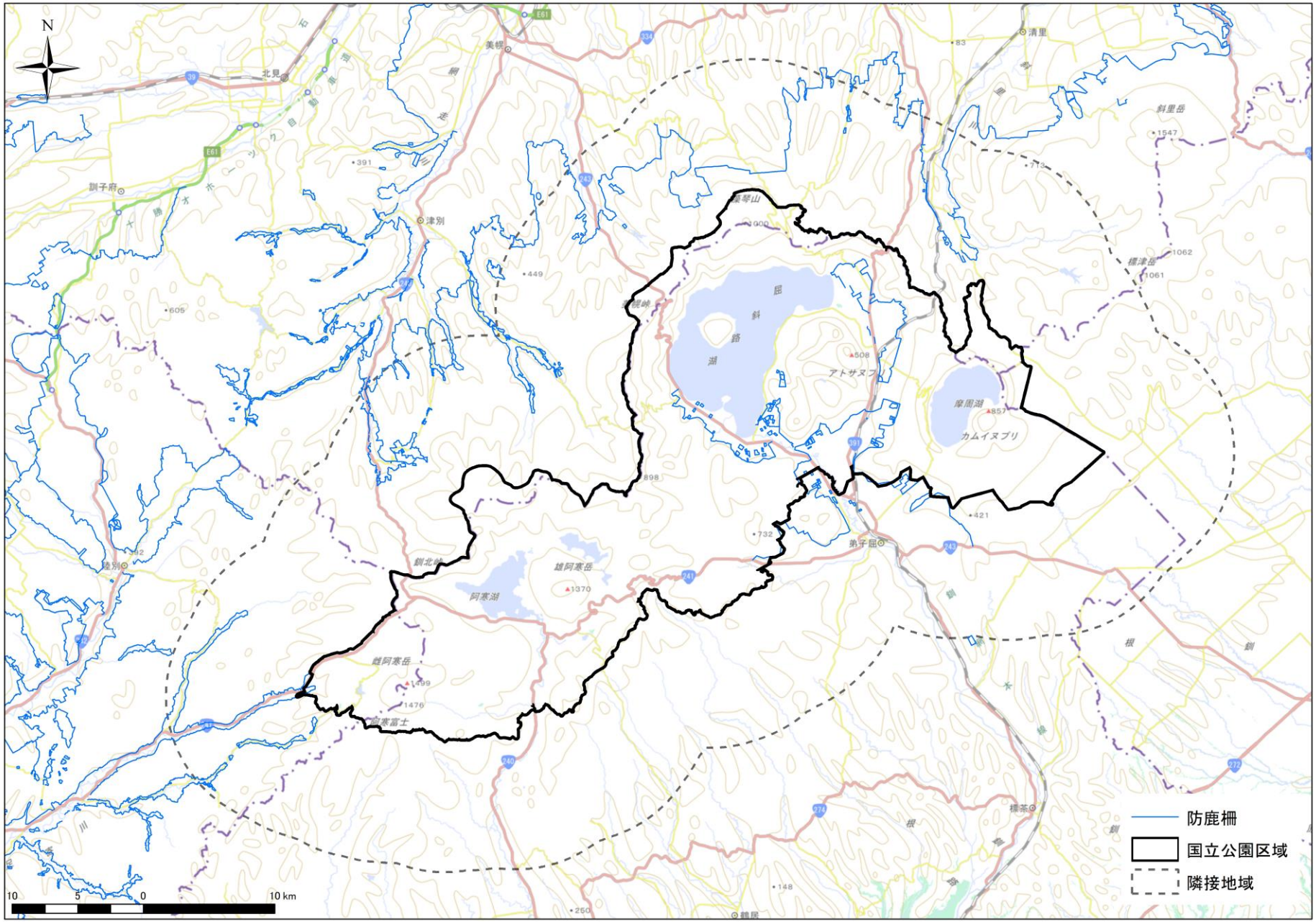
阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況（GPS追跡）



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工、国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）

平成26年度釧路湿原国立公園エゾシカ捕獲手法検討調査業務、平成26年度阿寒国立公園エゾシカ対策検討基盤整備業務、平成27年度阿寒国立公園におけるエゾシカ対策調査業務、平成27年走古丹地域におけるエゾシカのヘリコプターセンサス調査等業務平成28年度阿寒国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、　エゾシカ生体捕獲及びGPS発信機取付等の役務提供（白糠町）、平成27年度エゾシカ生息状況調査（浜中町）平成30年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、令和元年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、 平成27年度-平成31年度阿寒摩周国立公園エゾシカ行動追跡調査業務、令和元年度エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業計画調査（GPS 調査）委託業務、酪農学園大学吉田研究室

阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ対策状況（防鹿柵）



出典：国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト（https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html）より加工
国土地理院ウェブサイト（https://fgd.gsi.go.jp/）
北海道エゾシカ現況マップより加工